

令和3年度 決算額

581億円!

市のお金の使い方が正しかったのだから、議会でしっかりと議論しました!!

経常収支比率について

経常収支比率とは、地方税、地方交付税、譲与税・交付金などの一般財源が、どの程度経常的な経費に充てられているかの指標となるもの。経常収支比率が高いことは、自由に使える財源に余裕がないことを示します。桑名市は、平成29年度から毎年度経常収支比率が改善しています。

◆桑名市の経常収支比率の推移



経常収支比率は改善しているのだから、道路の修繕や除草など、市民が実感できるところにもお金を使っていくべきでは、市議会からの要望を受けて、児童・生徒の通学路、幹線道路の通行に支障をきたす場所や公園等の除草のための費用を令和4年9月の補正予算に増額計上しています。

マイナンバーカードについて

マイナンバーカードは、本人確認のための身分証明書として利用できるほか、自治体サービス、e-Tax等の電子証明書を利用した電子申請等、様々なサービスにも利用できます。現在、マイナンバーカードを使って申し込むことで、最大20,000円分のポイントを受け取ることができるキャンペーンが行われています。キャンペーンの申し込みには、キャッシュレス決済サービスが必要です。

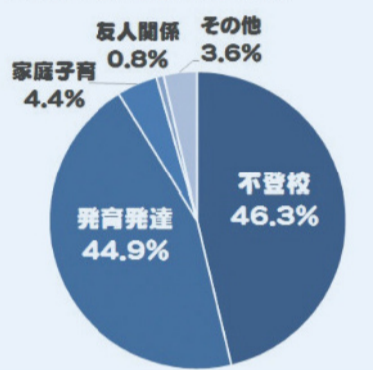


令和3年度末時点での桑名市民のマイナンバーカードの取得状況は? 令和4年3月末時点で、6万4,053件のマイナンバーカードが交付されています。交付率は45.4%で、令和2年度から1年間で2万2,935件増えています。

教育の悩み相談について

桑名市では、市内の幼児・児童・生徒及び保護者・教師や市民の教育上の問題や悩みについて相談に応じ、問題解決に向けて支援・援助に努めています。

◆令和3年度面接相談内容の内訳



教育相談の予約率が95%となっているけれど、これってどういう意味なの? どういう相談が多いの? 相談開設の枠数を421枠設けていて、そのうちの95%である396件の予約が埋まったという意味です。相談内容の内訳は右図のとおりです。

福祉なんでも相談について

桑名市では、介護や障害、子育てなど、さまざまな福祉分野の相談に対し、総合的に対応する福祉なんでも相談センターを設けています。「どこに相談すればいいかわからない」「福祉サービスの情報を知りたい」場合などお気軽にご相談ください。



3つの相談センターの相談件数と相談内容の内訳を教えてください! 令和3年度1年間の合計相談件数は9,431件で、内訳は左図のとおりです。相談内容は、8~9割が介護・高齢関係です。

令和2年度の合計相談件数は6,869人。令和3年度は約1.4倍にその要因は? 令和2年度の途中にできた、多度と長島の相談センターの影響が大きいと思います。また、地域の会合に出向くなど、積極的に地域にのりこめに行く活動をしているところも要因の一つだと考えています。

木造住宅の耐震について

令和3年度の決算では、木造住宅耐震事業の実績が令和2年度より少なくなっています。まだまだ市内には、耐震基準を満たしていない木造住宅は相当数ある。阪神大震災の際には、建物倒壊による圧死も多かった。そのような事態を防ぐためにも、啓発活動が大切。どうやって啓発していくか教えて!



空き家など、耐震性能の不足をしている物件の所有者については、個別に補助制度内容の周知文書や空き家・住宅相談会の案内を送らせていただいています。また、空き家対策協議会を年2回開催しており、中でも議論をしています。

オンライン授業・タブレットについて

以前は、一斉にオンライン授業を行った時、うまくつながらなかったトラブルがあったと聞いている。令和3年度は解決できたのか? 各学校で、通信環境がよくなる手だてを行っており、それ以降は通信トラブルなくまわっています。



学校で使用しているタブレットの破損状況はどうなっている? 子どもが落としたり、踏んでしまったりして修理しなければならないケースが見受けられます。故意に破損したものでなければ、保守の中で修理してもらえ契約を結んで対応しています。

桑名市議会から緊急要望書を提出しました(令和4年7月1日)

私立も含んだ学校や幼稚園、保育所等の給食の品質確保及び保護者の負担軽減

以下2点をお願いします。●食材の値上がり相次いでいる中、食材の品質を確保するとともに、保護者の負担が増えることがないようにしてほしい。●地元産品を給食に積極的に取り入れてほしい。令和4年8月8日の臨時会にて、給食の品質確保と保護者の負担軽減のための予算案等が提出され、賛成多数で可決しました!

道路標示ライン施工等による交通安全対策

市内道路の中には、ラインが消えかかっているところもある。安心安全な市民生活が送れるよう、早急にペイント等の工事や道路補修を行うことをお願いします。

市長室にて、桑名市議会議長から桑名市長に緊急要望書を手渡しました。



コロナウイルス感染者の後遺症に関するフォロー体制の充実

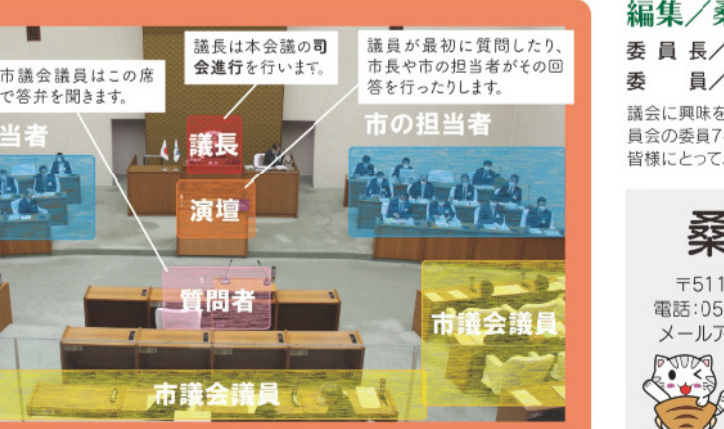
以下の2点をお願いします。●コロナウイルス感染症の後遺症は、若い世代や基礎疾患のない人も無縁ではないという報告も!相談窓口をはじめとしたフォロー体制の充実を検討してほしい。●後遺症による失業や生活困窮といった生活全般の相談体制の充実も検討してほしい。

非核平和都市を宣言している桑名として平和への取り組みの充実

ロシア軍によるウクライナへの侵攻に対し、非核平和都市宣言を行っている桑名市として、以下の2点をお願いします。●世界平和に向けた取り組みのより一層の充実を図ること。●ウクライナからの避難民を受け入れる体制の充実を図ること。

市議会ってなに? その④ 議場ってどんなところ?

議場は、本会議が行われる場所だ! 本会議では、市議会議員が議案や市政に関する質問を行い、市の担当者が答える形で議論を行います。議員は議場でどんなことを質問するの? 例えば、学校のこと、防災のこと、福祉のこと等、市民生活にとって大切なことなどを質問しています。この議会生活の裏面は議場で実際に議論した内容を掲載しているので是非チェックしてね!



編集/桑名市議会広報広聴委員会

委員長/畑 紀子 副委員長/多屋真美 委員/水谷嘉治、森 英一、太田 誠、愛敬重之、市野善隆 議会に興味を持っていただけるよう、「読みたくなる議会だより」を目指し、広報広聴委員会の委員7名で編集を行っています。皆様にとって、身近な議会になるよう今後も努力いたします。

桑名市議会 511-8601 桑名市中央町二丁目37番地 電話:0594-24-1304 FAX:0594-24-1359 メールアドレス:gikajlm@city.kuwana.lg.jp

くわな市議会だより

2022年(令和4年) 12月1日号 第32号



災害対策は待ったなし!

今、災害対策を行わなければならない理由は... ①近年、水災害・地震が頻発 ②今後30年以内に南海トラフ地震が発生する確率が高い 桑名市では、●定期的な地域防災計画の見直し・地域や広域での防災訓練 ●広報紙を活用した市民の防災意識向上への取り組み ●市内の小中学生を対象とした防災教育等 様々な防災の取り組みを行っているよ!



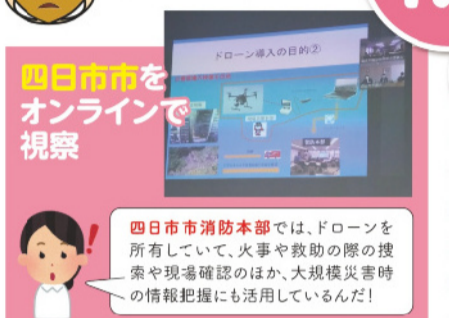
総務安全委員会からの政策提言の主な内容

被災地で有効な先進機器を導入して、活用できる体制を作ってください。ドローンをはじめとした先進機器を導入し、災害時の迅速かつ的確な情報収集や被災後の被災地調査に活用すること、平常時にも水難事故の情報収集等に活用いただくことをお願いしました。



総務安全委員会で考える!

総務安全委員会で話し合っ、災害時における体制強化をテーマとすることにしました。災害用ドローン活用をオンラインで視察 四日市市をオンラインで視察 四日市市消防本部では、ドローンを所有して、火事や救助の際の捜索や現場確認のほか、大規模災害時の情報把握にも活用しているんだ!



障がいのある方や高齢者などの要配慮者への支援体制を強化してください

東日本大震災では、被災地全体の死者のうち65歳以上の高齢者は約6割、障がい者の死亡率は健康者の約2倍と推測されるというデータも。①あらゆる避難者に対応できるよう、市全体で体制を強化すること ②個別避難計画の作成にあたり、障がいの種別や程度に応じた計画になるよう十分検討するとともに、災害直後に医療的ケアが必要な避難者への対応も想定することをお願いしました。



市の政策をよりよくしたい! 市議会→桑名市に提案しました!



令和4年10月に桑名市議会の各常任委員会が政策提言を行い、市長から「いただいた政策提言を市政に反映させたい」と返答がありました。 ※政策提言とは... 市の政策推進並びに事務事業執行において参考とされるよう、必要と思われる政策について、市長に提案すること。

保育所(園)、幼稚園のこれからは?

<近年の状況の変化> ●少子化による園児数の減少 ●保護者の就労状況の変化(女性の社会進出、共働き世帯の増加) ●令和元年10月から満3歳以上の保育料無償化 など



教育福祉委員会からの政策提言の主な内容

桑名市の保育所(園)と幼稚園の再編計画を新しくしてもらえようお願いします! <新しい計画の具体的な内容> 保育所(園)と幼稚園を同じ組織で管理してください。現在は保育所(園)を子ども未来局、幼稚園を教育委員会が管轄しています。様々な課題を総合的に考えていくためには、組織を一つにするのが第一歩であると考えました。

教育福祉委員会で考える!

STEP 1 施設ごとの園児数の推移などを分析 桑名市内4~5歳児園児数(人)表

認定こども園が必要かどうか検討してください

現在、公立の幼稚園が7園、公立の保育所が7園。園児数が減っていく中、人口の動向や立地条件を十分に考えて、本当に必要な数・配置を考えてほしいとお願いました。

私立の園の意見をよく聞いて新しい計画を立ててください

桑名市の保育所(園)・幼稚園の今後を考えるにあたって、私立の園の意見はとても大切です。しっかりと話し合っ、よりよいあり方をともに考えていくことをお願いしました。

農業は課題が山積み!

日本の農業は、今様々な課題がありますが、それは桑名市でも同様。●農業従事者の高齢化 ●後継者がいない ●備けられない 特に、用排水路の維持管理は、草刈・溝掃除など重労働...自分たちだけで管理していくのは本当に大変なんだ。



都市経済委員会からの政策提言の主な内容

農業施設の維持・管理を支援する体制を作ってください。現在ある農業施設の維持管理に有効な制度の利用手続きを簡単にして使いやすくしてもらえようお願いします。 持続可能な農業経営ができる制度を作ってください。 ①農業従事者がより安定した収入を得られるよう、企業化・法人化を進める等、人や時代が変わっても安定した農業経営ができる制度を作してほしいとお願いました。 ②制度が整うことにより、若者の就職先となるだけでなく、農業経営者として起業を志す時に助けになるようなものになるように配慮してほしいとお願いました。

JAみえきた桑名営農センター及び長島営農センターを視察

都市経済委員会で話し合っ、①農業施設の維持管理 ②今後の農業施策を研究のテーマとしました。 JAみえきた桑名営農センター及び長島営農センターを視察



農業の魅力や選ばれる農業になるための支援体制を作ってください

①新しく農業を始める人が相談しやすい体制をつくらう。市独自の補助制度をつくるなど、若者に対して魅力のある職業となるようにしてほしいとお願いました。 ②米や米粉を使用した料理や米の現状を紹介する特集記事を広報誌に掲載するなど、もっと米を消費してもらえよう支援をしてほしいとお願いました。

